

桜島フェリーの GTFS 形式航路情報のオープンデータ化と Google マップへの掲載について

鹿児島市船舶局は、国土交通省海事局が 2025 年 4 月に改訂した「情報フォーマット簡易作成ツール」を活用し、GTFS に準拠した形式の桜島フェリー定期航路データを整備し、公共交通オープンデータ協議会（会長：坂村 健、東京大学名誉教授）が運営する、公共交通オープンデータセンターより公開しました。このことにより、桜島フェリー（図 1）の航路を Google マップで調べることが可能になり（図 2）、桜島フェリーが、訪日外国人観光客や市民を含む多様な利用者にとって、より便利にご利用いただけるようになります。



（図 1）桜島フェリー



（図 2）Google マップ上での表示例

国土交通省海事局では、国内の経路探索サービスにおけるフェリー・旅客船航路情報の充実に向け、国内外の経路探索事業者が採用する GTFS 形式に準拠した「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」を定めています。Excel ファイルに航路情報を入力し「情報フォーマット簡易作成ツール」を使用することにより、このフォーマットに準拠したデータを誰でも簡単に作成できます。

公共交通オープンデータ協議会は、多数の公共交通事業者や ICT 事業者が参画する産官学連携の協議会です。鉄道、バス、航空、フェリー、シェアサイクルなど、多様なモードの公共交通データのオー

ブな流通を推進してきました。本対応においても、国土交通省海事局と連携し、桜島フェリー定期航路データのオープンデータ化と Google マップへの掲載を支援してきました。今後も、フェリーを含め、オープンデータを通じた「交通空白」の解消と地域交通 DX への支援を加速してまいります。

以上

問い合わせ先

公共交通オープンデータ協議会

担当: 柏、山田

電話: 03-5437-2270、E-mail: odpt-office@ubin.jp

- 公共交通オープンデータ協議会 <https://www.odpt.org/>

公共交通オープンデータ協議会は、公共交通事業者および ICT 事業者等 151 団体(2025 年 6 月 19 日現在)で構成される、産官学連携の協議会です。鉄道、バス、航空、フェリー、シェアサイクルの分野において、公共交通関連データのオープン化に向けた活動を行っています。2019 年 5 月より、さまざまな交通機関のデータをワンストップで提供する「公共交通オープンデータセンター」を運用しています。

- 鹿児島市船舶局・桜島フェリー <https://www.city.kagoshima.lg.jp/sakurajima-ferry/>

桜島フェリーは、鹿児島港と桜島港を約 15 分で結び、年中無休で運航しています。

フェリーには、自動車やバス、自動二輪等での乗り入れができるほか、バリアフリー船も運航しております。

定期運航のフェリーのほか、「貸切船」の運航など、各種事業も展開しています。